

令和4年5月14日(土)～7月9日(土) (計3日6時間)

〈講座概要〉

教師として、大切な子どもたちに生きる力を培うことは決して容易ではありません。この理由の一つに、私たち教師が日々の生活に追われて人生の目的やそのための学びについて問うことを等閑にしていることが挙げられると思います。そこで本講では、人生の学習観とこれに応える教育ならびに教師の在り方を取り上げます。意識現象に焦点をあてた主体的な学びと教育の質的発展、そして次代を担う教師の「見方・考え方」について考えたいと思います。

◆募集定員	10名
◆受講対象者	一般・大学生 (ただし、教育に従事する者、教師を志す学生)
◆実施場所	五福キャンパス教育学部 (旧人間発達科学部) 第3棟 333教室
◆受講料	6,300円
◆その他	竹村哲 (著) 『学びと教師』 (富山大学出版会, 2021刊) 1,650円
◆申込期限	令和4年4月28日 (木)

◆講座内容

回数	期日	時間	題目	講師氏名	所属・職名
1	5月14日(土)	10:00～12:00	主体的な学びの本質～現象学より～	竹村 哲	大学院教職実践 開発研究科・教授
2	6月11日(土)		子どもの「見方・考え方」を豊かに する教育の質的発展		
3	7月9日(土)		教育の質的発展に応える教師の「見方・ 考え方」		

〈備考〉

・県民カレッジ単位…5単位

★講座のキーワード★

次代を担う教師の在り方、教育の質的発展、アクティブラーニング

★身につくスキル・目標★

自由の原因性、主体的な学びの本質、アクティブラーニングにおける教師の働きかけ

★講師からの一言★

子どもに生きる力をつけるために、まず私たち教師が主体的な学びの資質を培いましょう！